

＝執筆者紹介＝

- 安達宏昭** 東北大学大学院文学研究科教授・センター員  
2000年 立教大学大学院文学研究科博士後期課程修了  
博士（文学）〈立教大学〉  
単著『戦前期日本と東南アジア』（吉川弘文館 2002年）  
『「大東亜共栄圏」の経済構想』（吉川弘文館 2013年）  
共編著『講座 東北の歴史』第1巻（清文堂出版 2012年）など
- 鈴木勇一郎** 立教学院史資料センター教育研究コーディネーター・センター員  
2002年 青山学院大学大学院文学研究科史学専攻博士後期課程修了  
博士（歴史学）〈青山学院大学〉  
単著『近代日本の大都市形成』（岩田書院 2004年）  
『おみやげと鉄道 名物で語る日本近代史』（講談社 2013年）  
共編著『近代都市の装置と統治』（日本経済評論社 2013年）  
論文「近代東京における寺院境内墓地と郊外墓地」（『日本歴史』817号  
2016年）など
- 舟橋正真** 立教学院史資料センター学術調査員・センター員  
2016年 日本大学大学院文学研究科日本史専攻博士後期課程修了  
博士（文学）〈日本大学〉  
共著『戦後史のなかの象徴天皇制』（吉田書店 2013年）  
論文「昭和天皇訪米決定の政治過程—1971年から1975年まで—」（『歴  
史学研究』第908号 2013年）  
「田中角栄政権期の昭和天皇訪米問題」（『日本史研究』第635号  
2015年）